

質 問 順 位	7	質 問 者	坂 井 英 明 議員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
1. 市政運営の考え方	1. 市政運営における課題について	1. 来年4月の市長選挙へ出馬する意向を示した前田市長ですが、市政運営において様々な課題のある中で、今任期中にやり残した課題について、また、中期的（5年後）、長期的（それ以降）に解決すべき、または解決しようと考えている課題があれば伺います。		
	2. 市民生活への対策について	1. GDP 7～9月期の速報値では、年率換算で-1.6%となり、4～6月期の-7.3%から4半期ベースで連続のマイナス成長となり、景気の停滞を裏付ける結果となりました。滝川市も同様またはそれ以上の停滞になっていると想定され、市民生活においても今年の消費増税や円安進行に伴う物価高の影響で、生活が厳しさを増していることは言うまでもありません。この状況の打開策として、市民に対する対策として何か行う予定があるのか伺います。		
	3. 定住自立圏への取り組みについて	1. 「まち・ひと・しごと創生」が、政府の政策として今後色濃く出てくることが想定されますが、創生本部の考え方は地方から中央へ対策を吸い上げたいとの考えがある中で、定住自立圏の今後の取り組みと滝川市の取り組みをどのように整理し、行っていくのか考えを伺います。		
		2. 少子化対策を追加すべく、10月のビジョン懇談会で取り上げられたのか伺います。また結果について伺います。		

質 問 順 位	7	質 問 者	坂 井 英 明 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
		3. 5市5町の共有の問題として、少子化への対策は課題に挙げられているのか、また今後の取り組みをどのように考えているのか伺います。		
		4. 観光においても、滝川市独自の取り組みのほか、広域での取り組みが不可避と考えますが、今後の具体的な共通の取り組みに対する考えを伺います。		
	4. 少子化対策について	1. 定住自立圏の取り組みだけではなく、滝川市独自の取り組みも必要であると考えます。現在の少子化ですが、自然増への対策として、結婚、出産、子育てに分け、それぞれの問題、課題を分析し対策を立てることは、将来滝川市を持続的に発展させるために必要と考えますが、それぞれの具体的な問題、課題とその対策についての考えを伺います。		
	5. 地域活性化対策について	1. 栄町3－3地区の高林デパート跡の再開発事業については、民間主導による道筋が見えてきたと認識していますが、もう一つの重要拠点である駅前再開発ビルの対応については、先日行われた前田市長の市政報告会においても、駅前再開発ビル側からの再生案の提案を待っているとのことでした。今後、市としてどのような対応を考えているのか伺います。		

質 問 順 位	7	質 問 者	坂 井 英 明 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
		2. 現在、大掛かりに駅前広場の再整備事業が実施されていますが、この整備事業により、スマイルビルとの結びつきを図る上での活性化に対する期待はあるのか伺います。		
		3. 今年度、国の街づくり賑わい事業補助金を活用した様々な事業を商店街が活用し、中心市街地の活性化や空き店舗対策などを目的として行っています。事業実施時、人通りの増加など一定程度の効果はあったものの、まだまだ目に見える活性化には結びついていません。今年度行ってきた事業を継続的に行うとともに、商店主の高齢化などへの対策として次の担い手づくりを念頭に置いた商店街振興の賑わいづくり政策が必要であると考えますが、考えを伺います。		